

お知らせ

令和8年 3月 11日
社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
病院長 篠田 淳

中部脳リハビリテーション病院では下記の要領で臨床研究を予定しています。

- 研究題名** 抗アミロイドβ抗体薬を使用したアルツハイマー病による軽度認知障害および軽度認知症患者様における、非造影 MRI 灌流画像を用いた脳内神経回路結合性の研究
- 目的** 抗アミロイドβ抗体薬投与後の患者様において、非造影 MRI 灌流画像に基づく脳の神経回路の結合性が投与前後でどのように異なるかを明らかにすることを目指します。
- 対象** 2024年3月から2026年3月までに当院でMRIおよびアミロイドPET-CTによってアルツハイマー型軽度認知障害(MCI)もしくは軽度認知症の精査を受け、抗アミロイドβ抗体薬が開始された方。
- 方法** 当院で実施された通常検査に含まれる非造影 MRI 灌流画像を用い、脳内の各領域間で同期して活動している部位を計算することで、脳内の神経回路が抗アミロイドβ抗体薬によってどのように変化するか調べます。また、MRI 灌流画像による機能的な神経回路結合所見との関係を調べるため、診断に至るために施行された神経心理検査、脳血流SPECT、MRI 検査の他項目、アミロイドPET-CT 検査など他の検査結果も用います。
- 人権擁護** ヘルシンキ宣言に従い、被験者のプライバシーを尊重し、画像データは匿名化の上保存し、被験者が特定できないように特別の配慮を行います。
- 研究代表者** 池亀由香（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）

中部脳リハビリテーション病院では患者様より得られた検査データを研究に使用することがある旨、院内に掲示しています。院内に保管してあるこれらの患者データを使用する研究を行う場合には、その都度、具体的な研究の概略を示し改めて研究に関わる患者データ使用に関するお知らせを行うことにしています。本研究(上記)では2024年3月から2026年3月までに当院で実施されたPETおよびMRIによるアルツハイマー型認知症による認知機能障害に関する精査を受けられた皆様のデータを使用致します。

この件につきまして疑義がございましたら令和8年4月30日までに下記までお申し出ください。

社会医療法人厚生会 中部脳リハビリテーション病院
事務長 坂下 重吾